



2023年4月20日

各 位

会 社 名 大栄環境株式会社

代表者名 代表取締役社長 金子 文雄

(コード番号：9336 東証プライム市場)

問合せ先 取締役副社長 井上 吉一

(TEL. 078-857-6600)

「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」

第48条に基づく国内初となる再資源化事業計画の認定取得に関するお知らせ

当社グループはプラスチックの資源循環の取組みを進める中、子会社の三重中央開発株式会社（以下、三重中央開発という。）及びDINS関西株式会社（以下、DINS関西という。）が、昨年4月に施行された「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」（以下、「プラスチック資源循環法」という。）第48条第1項第2号に基づく再資源化事業計画を申請し、三重中央開発が国内初、DINS関西が第2号となる環境大臣及び経済産業大臣の認定を取得しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 認定の概要

プラスチック資源循環法では、複数の排出事業者が排出するプラスチック使用製品産業廃棄物等について再資源化事業を行おうとする者が、再資源化事業計画を作成して環境大臣及び経済産業大臣の認定を受けることで、廃棄物処理法に基づく業の許可を不要とし、認定再資源化事業者による回収及び再資源化が可能となる制度が新たに設けられました。

三重中央開発とDINS関西では、複数の排出事業者から排出される廃プラスチック類を自社施設でマテリアルリサイクルすることにより、プラスチック資源循環の促進及び温室効果ガス削減等を目指してまいります。

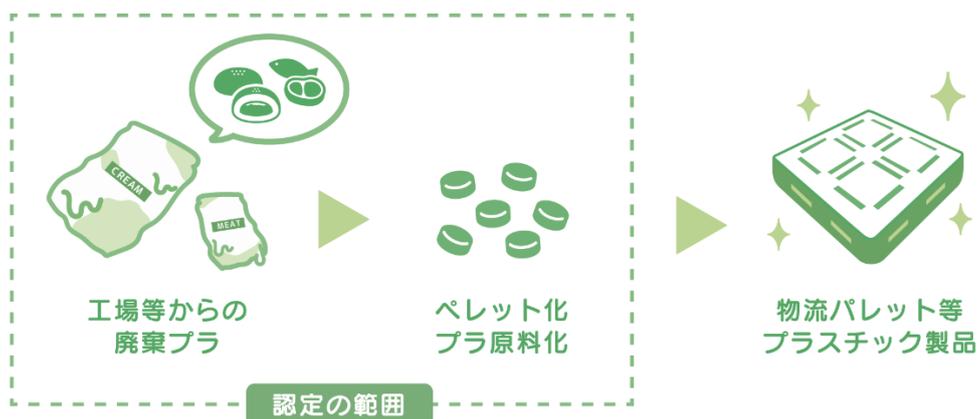
大栄環境グループは、これからもさらなるプラスチック資源循環を進め、次世代に求められる新たな価値を社会にお届けいたします。

2. 再資源化事業計画について

○三重中央開発

認定日 : 2023年4月19日

内容 : 5社（大和ハウス工業株式会社、株式会社真秀コールド・フーズ、パイロットインキ株式会社、他2社）から排出される廃プラスチック類を、自社のプラスチックリサイクル施設においてペレットに再資源化。その後パレット等に再資源化し、社会に還元します。



○DINS 関西

認定日 : 2023年4月19日

内容 : 2社から排出される廃棄PET飲料を回収。中身の廃棄飲料分離後のPETボトルをPET樹脂原料として出荷。パートナー企業においてPETボトルに再資源化し、社会に還元します。



3. 認定証手交式の様子



以上